

# 音小だより

学校 = 家庭 = 地域をつなぐ架け橋

## ひとりで頑張る力・みんなで頑張る力

校長 中嶋 利啓

今年もりんごは赤色に、稲穂は黄金色に色づいて、音江の地も実りの秋を迎えました。

学校では、新学期からの半年でまた一步成長した子供たちが、間もなく前期終業式を迎えます。来週末の終業式に一人一人の子供たちへ手渡される「あゆみ」には、ここまでのお子さんの頑張りが記されています。どうぞこの機会にお子さんと一緒に前期の学校生活を振り返り、すぐに始まる後期に向けて新たな目標を持つことができるよう励ましていただければと思います。

さて、今年度の音江小学校は『自分の思いや考えを伝え合うことのできる児童の育成』を研究テーマに授業づくりを進めており、最近では校内で授業を見せ合ったり、外部講師にアドバイスをいただいたりして授業研究を進めています。公開授業では、子供たちが意欲的に学習する姿や友だちと積極的に考えを交流する姿、みんなに堂々と考えを説明する姿に頼もしさを感じています。

今、学校教育では学習指導要領にある「主体的・対話的で深い学び」の授業づくりを進めるために、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させていくことが求められています。ややわかりづらい言葉かも知れませんが、この2つ学びを子供たち目線で言い換えると、「個別最適な学び」は「ひとりで頑張る力」、「協働的な学び」は「みんなで頑張る力」と捉えることもでき、どちらも大事にしなければならない力だとされています。このことは、あらかじめ用意された細かなシナリオ通りに学習を進めることよりも、子供自身が「なぜだろう？」という問いを持ち、その解決のために様々な方法を試しながら学習を進めていくことや、友達と解決の仕方について話し合い、学び合いながらみんなの力で解決を目指すなど、「学び方を獲得する」授業が大切であることを示しています。こうした授業を積み重ねることで、変化の激しいこれからの社会を「生きる力」が養われていくことにつながるとされています。しかし、こうした授業をつくるには教師は「指導者」だけでなく「進行役」になることも必要とされ、私たち教師の授業づくりへの意識を大きく変えることも求められています。



また、「ひとりで頑張る力」「みんなで頑張る力」を充実させる授業づくりには、タブレット端末の活用も有効だと言われています。タブレットで調べたり、自分の考えをまとめたりしている間は「ひとりで」学びを進め、互いの考えをタブレットや電子黒板などに映して学び合っている時には

「みんな」で学びを進める、というように子供たちが主体的に力を発揮し、学び方を身に付ける授業が進められることにもつながります。

スポーツの秋・読書の秋…と言われますが、本校職員にとっては「研修の秋」となるよう授業研究を進め、子供たちの学ぶ力を高めていけるよう今後も努力してまいりたいと思います。今後、授業参観などでその一端を見ていただければと思います。



終わりに、保護者・地域の皆様には前期の教育活動へのご理解・ご協力をいただき、新型コロナウイルスの影響があった中でも予定されていた教育活動や様々な学校行事、開校30周年記念事業を無事にすすめることができました。改めて感謝いたしますとともに、後期の教育活動へも変わらぬご支援をいただきますようお願いいたします。

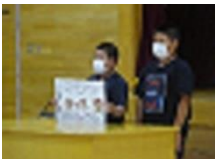
## 後期児童会役員選挙を行いました 新役員のみなさん よろしくお願ひします

令和4年度の学校生活も折り返しの時期を迎え、来月より後期の活動が始まります。それに先立ち、9月13日(火)に後期児童会役員

の立会演説会、並びに投票が行われました。立会演説会では4年生以上と次期選挙に向けた体験として参加した3年生が体育館に集い、立候補者・責任者の演説を聞きました。どの候補者も音江小学校をより良くするための公約を堂々と述べる事ができました。

立候補者を支える責任者、選挙活動を取りまとめた選挙管理委員、立候補者の公約を聞き一票を投じた4年生以上の有権者、それぞれの立場で選挙活動に参加できました。

投票の結果、5名の新役員が決定しましたので紹介します。



### ◆◆令和4年度後期児童会役員紹介◆◆

児童会会長	○	○	○	○	(○年)
児童会副会長	○	○	○	○	(○年)
児童会副会長	○	○	○	○	(○年)
児童会書記	○	○	○	○	(○年)
児童会書記	○	○	○	○	(○年)

演説で述べた公約を実現し、より良い学校生活を送るため、力を合わせて児童会の取組を進めることを期待しています。合わせて、9月21日(水)から後期委員会活動が始まっています。こちらも委員同士で力を合わせ、積極的に活動することを期待しています。

## 全校かくれんぼ

9月9日(金) 上手に隠れることができたかな？

9月9日(金)、前期保体委員会の企画「全校かくれんぼ」が行われました。保体委員会が鬼役となって、校内の様々な場所に隠れる全校児童を見つけます。すぐに鬼に発見される子もいれば、巧みに身を隠して制限時間まで隠れ切った子もあり、イベントは大成功でした。



後期委員会でも、音江小の皆さんが学年の枠を取り払い、全校児童が楽しむイベントを企画してくれることでしょうか。今から楽しみです。



## タブレットの持ち帰りを行いました ご家庭での協力や見守り ありがとうございます

9月より、週末にタブレット持ち帰り、タブレットを活用した家庭学習取組期間を設定いたしました。本日9月30日の持ち帰りを含めると、5・6年生は3回、4年生以下は2回の持ち帰りを行ったこととなります。この期間、お子さんが学校のタブレットを活用して家庭学習を進める様子を見守っていただいたり、家庭学習のアドバイスをいただいたり、使用上の不具合の解決にお手伝いをいただいたりと、保護者の皆様のお力を受けて、新たな形での家庭学習のスタートを切ることができました。誠にありがとうございました。

10月下旬より、デジタルドリルの利用をしつつも、特に高学年を中心に新たな家庭学習の課題を取り入れ、全学年において週末のタブレット持ち帰りを継続する予定です。改めてご家庭からの見守りをお願いいたします。



1年生の参観日では、保護者の皆様にもmeet接続をご確認いただき、直後の接続練習にもご対応いただきました。誠にありがとうございました。

## 10月 行事予定



日	曜	給食	行 事
1	土		
2	日		
3	月	○	いじめアンケート実施(~7日)
4	火	○	全校朝会(任命式)
5	水	○	学芸会係打合せ
6	木	○	
7	金	○	前期終業式
8	土		
9	日		
10	月		スポーツの日
11	火	○	後期始業式
12	水	○	児童会児童公開
13	木	○	
14	金	○	学芸会前日準備
15	土		学芸会保護者公開
16	日		
17	月		振替休業日
18	火	○	【特別日課】放課後教室、教育相談(~27日) 学芸会片付け、読み聞かせ(1・2年)
19	水	○	【特別日課】5時間授業
20	木	○	後期教材費引き落とし日
21	金	○	視力検査、音江うんどうクラブ(4~6年)
22	土		
23	日		
24	月	○	児童総会
25	火	○	【特別日課】二計測、読み聞かせ(3~6年)
26	水	○	【特別日課】全校4時間授業
27	木	○	【特別日課】下校指導
28	金	○	通学合宿説明会(5年:ネイパル深川) 音江うんどうクラブ(1~3年)
29	土		
30	日		
31	月	○	

### 今月読み聞かせた本のタイトル

- 1 年: ん, た
- 2 年: おならうた、わたしのそばで書いていて、やさいのせなか
- 3 年: ハロウィンのランプ
- 4 年: としょかんライオン
- 5・6年: ゴリラのパンやさん



# 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組について

「全国学力・学習状況調査」は、義務教育の機会均等とその水準維持の観点から、全国的な児童の学力や学習状況を把握・分析し、その結果を指導の改善に生かすため、毎年全国の小学校で第6学年児童（中学校は3年生生徒）を対象に実施されます。今年度は、『国語』『算数』『理科』の3教科に関する調査と『生活習慣や学習環境等に関わる質問紙調査』を4月19日（火）に実施しました。学校によりにおいて、本校6年生の状況をお知らせします。（今号では、各教科の調査結果、並びに課題改善に向けた取組を掲載します。）

## 1. 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果

### 【国語】

正答率は、全国平均とほぼ同程度であり、全道平均をやや上回っています。全国と比較し、「書くこと」が上回っている一方、「話すこと・聞くこと」はやや下回っており、「読むこと」は下回っています。特に、「話すこと・聞くこと」は互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめること、「読むこと」は表現の効果を考えること、話し合いのテーマや目的を大切にしながら話し合う力や、物語の全体像や登場人物の人物像を想像しながら、表現方法と関連させる力を身に付けることが課題となっています。

### 【算数】

正答率は、全国平均をやや上回り、全道平均を上回っています。全国と比較し、「図形」「変化と関係」「データの活用」は上回っており、「数と計算」については、全国平均と同程度となっています。特に「変化と関係」においては、飲み物の量が変わっても中に含まれる果汁の割合が変わらないことの理解や比例関係を用いた道の量の求め方、「数と計算」においては示された場面における目的に合った数の処理の仕方に関わる正答率が低くなっており、概数を用いて見積もりを求める力や、生活経験をもとにした判断し導き出された計算結果を関連付けて考える力を身に付けることが課題となっています。

### 【理科】

正答率は、全国平均とほぼ同程度であり、全道平均をやや上回っています。全国と比較した各領域の平均は、「エネルギー」「生命」については全国平均を上回っており、「地球」は同程度、「粒子」は全国を下回っています。特に「粒子」においては、自然の事物・現象から得た情報を、他者の気付きを取り入れながら分析、解釈し、自分の考えをもつ力、水は水蒸気になって空気中に含まれていることへの理解等の正答率が低くなっており、自分と他者の考えを比較し新たな問題を見出す力、科学的な言葉や概念を理解して説明する力を身に付けることが課題となっています。

## 2. 今後の具体的な取組について

これまで取り組んできた授業改善や家庭学習での復習等の成果が表れ、基礎・基本の定着が見られます。しかし、学んだ知識を活用する力を身に付けることが、今後の課題となります。具体的には、国語では文章を読む中で得た情報を目的や条件に応じ活用する力、算数では学んだ知識を生活の中で生かしたり生活経験をもとに自分の考えと関連させたりする力、理科では理解した内容を説明したり新たな課題を見出す力などが考えられます。そのため、音江小学校では、課題を解決するために次のような取組を進めていきます。

### (1) 基礎・基本の定着

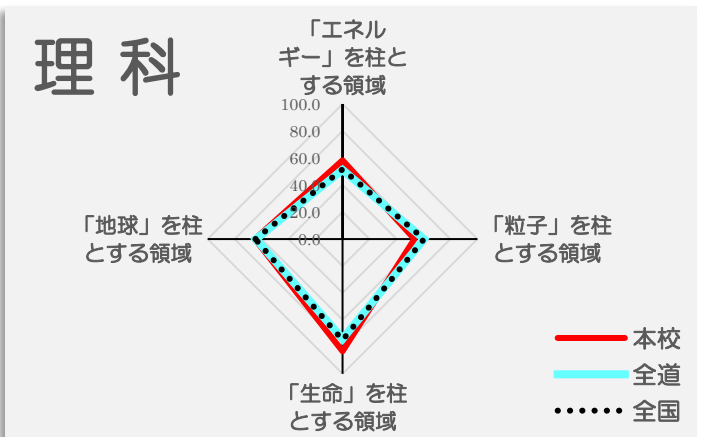
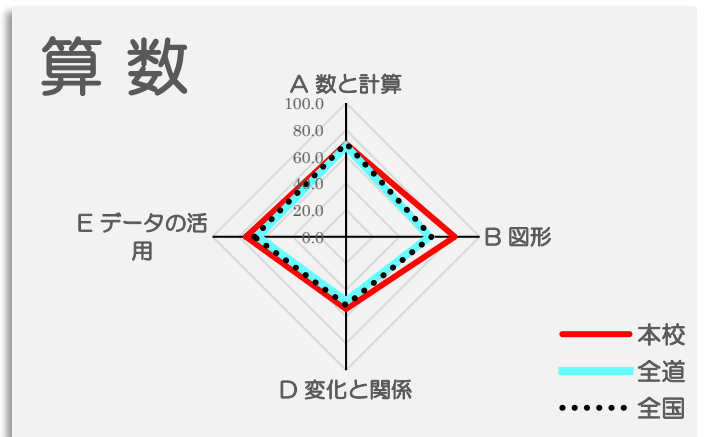
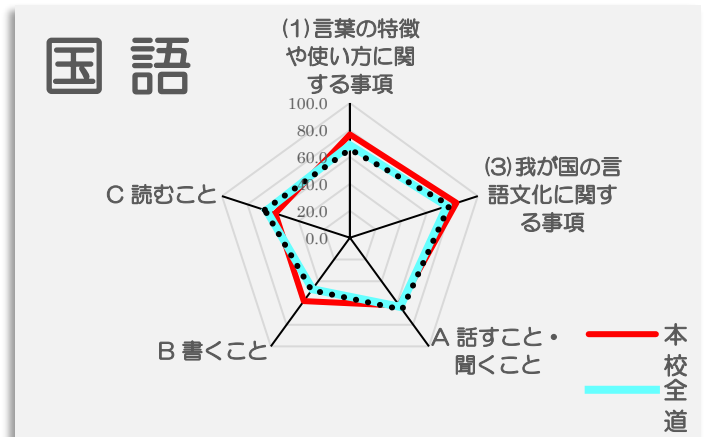
- ・学習規律「音江小学校の学習のきまり」を全学級で徹底し、「学び方」を身につけさせます。
- ・放課後学習を活用し、基礎・基本の定着を図ります。
- ・家庭学習習慣ウィークを通して、家庭学習習慣づくりを支援するとともに、児童用学習端末（タブレット）の持ち帰り学習を通して家庭学習を充実させ、お子さん一人一人に応じた基礎・基本の定着を図ります。

### (2) 授業改善

- ・「主体的・対話的で深い学び」の視点から授業改善を進め、職員間の共通理解を図ります。
- ・学習端末を活用した効果的な授業づくり（児童が主体となって取り組む授業）を進めていきます。
- ・学んだ内容をもとに自分の考えをもち、友達との交流を通じ理解を深める授業づくりを進めます。
- ・教科で学んだ内容を他教科や学校生活・家庭生活でも意識し活用できる授業づくりを進めます。

### (3) 読書活動

- ・深川市立図書館と連携した読書活動を充実させます。（授業の実施、読み聞かせなど）
- ・PTAや地域等のボランティアとの連携により、読書活動を充実させます。



## ★★家庭学習習慣ウィークを終えて…ご協力ありがとうございました★★

9月14日(水)から9月20日(火)までの1週間は、家庭学習習慣ウィークでした。6月の第1回実施に引き続き、家庭学習に向けたご家庭からのお力添えをいただき誠にありがとうございました。

がんばりカードの記載をもとに、全校的な状況と保護者の皆様からのコメントを紹介させていただきます。

学校だより4号(6月号)にて第1回実施分を掲載しています。過去の学校だよりは学校ホームページにも掲載しておりますので、比較をしながらご確認ください。

### 1. 家庭学習に取り組んだ時間

推奨時間 (A)	自己目標平均 (B)	実施結果平均 (C)	目標達成度 (C÷B×100)	推奨達成度 (C÷A×100)
20分	20分	37分	189%	189%
30分	47分	47分	100%	160%
40分	44分	47分	104%	120%
40分	50分	46分	92%	117%
60分	65分	53分	83%	90%
60分	80分	70分	87%	118%

### 2. 生活時間(テレビ・ゲーム視聴時間)

	自己目標時間 (D)	結果平均 (E)	目標超過率 (E÷D×100)
1年	95分	84分	88%
2年	87分	78分	89%
3年	66分	70分	108%
4年	63分	67分	106%
5年	77分	92分	119%
6年	93分	99分	107%

### 3. 保護者のコメント(一部紹介)

- ・勉強する習慣が少しずつつながってきていると思います。TVやゲーム等注意しても抑制きかずやり続ける姿がありました。
- ・前回の家庭学習習慣ウィークの時よりも学習に対し自主的に行えていました。特にカタカナの賞状をもらったのが嬉しかったようです。生活については、休みの日に起きる時間が遅くなってしまいましたが、テレビを見る時間や寝る時間は守られていました。
- ・お休みの日は雨ふりで出かけることができずお留守番をしていたので動画・ゲームの時間は長くなってしまいましたが、家庭学習もしっかりやっていたので◎です。
- ・がんばりシートを書くことで、家庭学習をたくさんしようとはげみになっていたようです。テレビもあまり見ずにすごしていたのでよかったです。
- ・動画等の時間をタイマーを使って守れるよう努力していました。前回よりは意識していたことは良かったと思います。勉強面では宿題に取り組んでいますが、自主的にやることができているのももう少し声かけていきたいと思いました。
- ・時計を見ながら自分なりに頑張っていました。これからも続けていけると良いです。
- ・今回の家庭学習ウィークは3連休もあって動画時間が多く学習に取り組む時間も遅すぎで少し心配でしたが、1日の課題はほぼできていたので声をかけずに見守っていました。
- ・家庭学習は毎日コツコツできています。でもちょっとだらだらと長い時間やってしまうこともあるので、メリハリをつけることも次の目標としてやっていきたいです。いわれなくても日々のルーティンとして行っているのが素晴らしいです。
- ・今回の家庭学習は自分で増やしたようですが、弱音を吐きながらも頑張っていました。疲れが出ると自分への甘さも出てきますが、定着してきているのでこのままがんばって欲しいです。

### 4. 成果と課題

○取組をきっかけに、家庭学習の習慣が身についています。特に第1回の取組と比較して、低学年の家庭学習実施率が飛躍的に伸びています。また、タブレット持ち帰り学習を生かし、学校からの宿題を行うだけでなく、自らドリル問題を選択したり自主的な取組を進めたりする様子も見られました。

○学習時間・生活時間双方において、ご家庭からの声掛けをいただきながら、時間を意識した行動や自らを律する姿が見られるようになりました。

△学習ウィーク期間内に3連休があったため、生活リズムの安定に難しさを感じるご家庭もあったようです。

△高学年を中心に家庭学習の目標時間を達成できない状況や、つつい動画・ゲームに没頭し、お子さんが自身の力で切り替えができない状況も見られました。長い時間の取組の最中で集中を切らす場面もあったようです。

※これらの状況を受けて、学校では、①時間を意識して日常生活を過ごすこと、②高学年を中心に、家庭学習の内容を選択したり苦手とする教科学習に重点的に復習したりするなど、自分の課題解決に向け自主的に取り組むことの二点について指導を行います。ご家庭でも励ましや称賛の言葉がけと合わせて、時間の使い方に関わるアドバイス等をいただくとありがたいです。今後ともよろしく願いいたします。

# 音小事務だよ

深川市立音江小学校

令和4年(2022年)9月30日 発行

【令和4年度 第6号】

深川市立音江小学校 校長 中嶋利啓  
事務職員 加藤俊秀

来月10月15日に開催される学芸会へ向けて、全学年で練習が本格的に始まり  
ました。今年も新型コロナの影響で昨年同様に演目や保護者の観覧など制限がかか  
る中での開催となりますが、子どもたちも精一杯練習を頑張っております。  
当日は、皆さま大きな拍手での応援をお願いいたします。



## ～後期分諸費引落しのお知らせ～



先日学校からもご案内いたしました、後期分の諸費引落しに関して、改めてご案内  
いたします。

☆引落日 : 10月20日(木)

なお、兄弟姉妹が在学するご家庭は、該当する学年の諸費を合計して振替手数料を足した金額を  
10月19日(水)までに、お届けいただいております「JAきたそらち音江支所」の口座へご入金く  
ださいようお願いいたします。

(合計金額や支払い方法等が不明な場合は、学校までお問合せください)

学年	PTA会費	手数料	教材費(×児童数)	手数料
1～3年	1,800円	27円	2,000円	27円
4年	1,800円	27円	2,500円	27円
5～6年	1,800円	27円	3,500円	27円



(例) ●児童1人の場合 ⇒PTA会費+手数料+○学年教材費1名分+手数料

●児童2人の場合 ⇒PTA会費+手数料+○学年教材費1名分+手数料+△学年教材費1名分+手数料

(今年度より教材費は、学年毎に引落しの作業が行われるため、学年をまたぐ場合、児童1名につき  
27円の手数料がかかります)

## ～事務からのお知らせ～

### ☆開校30周年記念DVDについて



先日お配りいたしました30周年記念DVDですが、不具合無く再生いただけましたか?

もし、「映像が映らない」や「音が出ない」などDVDの初期不良が有りましたら、学校までご  
連絡ください。

### ☆児童バス通学助成の修正について

先月の事務だよりにてご案内いたしました、児童バス助成の助成割合に誤りがありましたので、  
訂正させていただきます。

購入代金の一部の助成割合 【誤】(3分の1) 【正】(2分の1)



今年も早いもので、残り3ヵ月と成りました。年末にかけて「学芸会」や「ふ  
れあいフェスティバル」、そして5年生の「通学合宿」と行事が続きます。

日々、保護者の皆さまからのご協力、大変感謝しております。引き続き、音江小  
学校の教育活動へのご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。